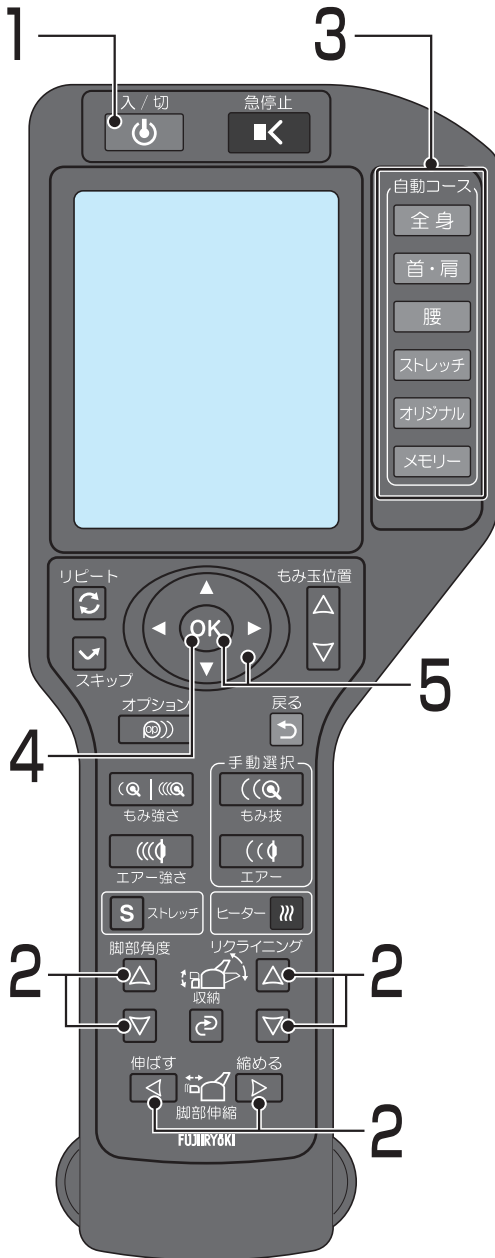


カンタン操作ガイド



枕を後ろに回して、椅子にお座りください。

自動コース

- 1 ^{入/切} を押します。
 - 画面が表示されます。
 - 脚部が自動的に上がります。
- 2 背部と脚部をお好みの位置に合わせてください。

背部:リクライニングの で倒れ、 で起き上がります。

脚部:脚部角度の で下がり、 で上がります。

脚部伸縮の で伸び、 で縮めます。
- 3 からお好みの自動コースボタンを押します。

選択した自動コースボタンをさらに押して、お好みのコースを選択します。
- 4 を押します。
 - ポイントナビ(体形検出)が始まります。
- 5 ポイントナビ後、肩位置調節画面で、 で肩位置を調節し、 を押すとマッサージを開始します。

自動コース

全身	首・肩	腰	ストレッチ	オリジナル	メモリー
極 疲労回復	極 疲労回復	極 疲労回復	極 全身ストレッチ	ソフト	メモリー
疲労回復	疲労回復	疲労回復	全身ストレッチ	短縮 7分	
リフレッシュ	リフレッシュ	リフレッシュ	全身エアー		
やすらぎ	やすらぎ	やすらぎ			
ソムリエ 30分					

自動コース動作中の調節

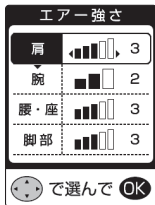
もみ技マッサージの強さを調節したいとき

を押し、「コースもみ強さ」調節画面が表示されます。
 で弱く、 で強く調節できます。
 マッサージ強さを調節し、 を押します。



エアーマッサージの強さを調節したいとき

を押し、「エア強さ」調節画面が表示され、自動コースで設定されているエアーマッサージの「OFF/ON」およびエア強さを各部位ごとに調節できます。
 で調節したい部位を選択し、 でマッサージ強さを調節し、 を押します。

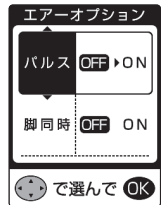


肩位置・腰位置を調節したいとき

もみ玉が肩・背付近または、腰付近にあるとき、もみ玉位置の を押し、 を押します。

エアオプションを設定したいとき

を押し、「エアオプション」画面が表示されます。
 で変更したい機能を選択し、 で「OFF/ON」を選択し、 を押します。



ヒーターを入/切したいとき

ヒーター を押します。

ストレッチ動作を設定したいとき

を押し、「ストレッチ動作選択」画面が表示されます。
 でストレッチの種類、 で「弱/強」を選択し、 を押します。



ご使用前に、取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全上のご注意

警告

- (1) 次の人は使用しない。(身体に異常が起こる場合があります)
 - 医師からマッサージを禁じられている人。
 (例: 血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)
- (2) 次の人は、使用前に医師に相談してください。
 - ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
 - 悪性しゅよう(腫瘍)のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 温度感覚喪失が認められる人 ● 妊娠中、または出産直後の人
 - 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人
 - 体温38℃以上(有熱期)の人
 (例: 急性炎症症状 [けん(倦) 怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期、衰弱しているとき)
 - 骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折をしている人、捻挫、肉離れなどの急性 [とう(疼)痛性] 疾患の人
 - 背骨(脊椎)に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人 ● 椎間板ヘルニア症の人
 - その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人
- (3) リクライニングするときや脚部を動かさずときは、必ず周囲(本体の後部、前部、側部、下部など)に人やペット、物が無いことを確認する。
- (4) 脚部を下げるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにする。また、脚部の下に人やペット、物が無いことを確認する。
- (5) 使用前には、背パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れないか確認する。
 (どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)
- (6) 首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。
- (7) お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。
- (8) お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。
- (9) 絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。
- (10) 動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて点検・修理を依頼する。